

日本道教学会 第75回大会

専修大学神田キャンパス10号館3階および4階 対面・オンライン併用開催

令和6年11月9日(土)



9:45 ~ 9:55 開会式

10:00 ~ 12:15 研究発表

【第1部会】3階

郭象『莊子』注における「逍遙」理解と『周易』

伊藤涼 (東京大東洋文化研究所)

司会: 辛賢 (大阪大)

古代中国における鬼神と命の相関関係の変化

——墨家類の文献を中心に

金スマロ (東京大院)

司会: 大形徹 (立命館大)

『列仙伝』寧封子の「猶有其骨」からみる

その死後復生の可能性—骨からの復生を中心に

許曉璐 (立命館大)

司会: 竹宮英朗 (東京大院)

《太清金液神丹經》卷下與早期南海歴史地理

韓吉紹 (山東大)

司会: 垣内智之 (京都産業大)

13:15 ~ 14:20 研究発表

【第1部会午後】

北京大学蔵西漢竹書『周馴』の文献的性格

草野友子 (大阪公立大)

司会: 名和敏光 (山梨県立大)

上清経の仙楽と魏晉音楽

吳雨桐 (東京大院)

司会: 廣瀬直記 (明星大)

14:25 ~ 15:25 講演

フランス人と極東の認識 (コネサンス)

——ポール・クロードルを中心に

根岸徹郎 (専修大学国際コミュニケーション学部長)

15:30 ~ 15:40 閉会式

16:00 ~ 17:30 総会

【第2部会】4階

雲南道教長春派における玉陽施食科儀とその再編

范玉愷 (筑波大院)

司会: 山田明広 (奈良学園大)

道教における慈航 (観音菩薩) 観について

陳怡安 (駒沢大)

司会: 二階堂善弘 (関西大)

論早期城隍神信仰の確立與流布

張琦 (四川大)

司会: 張九龍 (関西学院大院研究員)

「二十四孝」における道教の影響

——董永説話の織女のイメージを中心に

宇野瑞木 (専修大)

司会: 前川亨 (専修大)



【第2部会午後】

林羅山の林希逸『老子虞齋口義』受容

——林羅山『老子抄解』を中心に

李麗 (名古屋大博士研究員)

司会: 高田宗平 (中央大)

勞思光の術数観

——「義」と「命(めい)」をめぐる言説の一環として

水口拓寿 (武蔵大)

司会: 宮崎順子 (大阪公立大)



■本大会は2部制、対面・オンライン併用です。

あらかじめ「日本道教学会ホームページ」(<http://www.taoistic-research.jp/>)の「大会参加申し込みページ」から申し込みを行ってください。

■参加費: 無料、弁当は実費

■お問い合わせ: thc0729@senshu-u.jp (大会準備委員会事務局)

■会場アクセス: 地下鉄半蔵門線 九段下

■主催: 日本道教学会 第75回大会準備委員会

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8 専修大学国際コミュニケーション学部鈴木健郎研究室

